

沖縄総合事務局 開発建設部 建設コンサルタント業務審査委員会
議事概要(港湾空港所管)

開催日及び場所		平成23年8月30日(火) 沖縄総合事務局 2階 A供用会議室	
委員		委員長 原 久夫 (琉球大学工学部環境建設工学科 准教授) 委員 渡嘉敷 直彦 (琉球大学工学部環境建設工学科 講師) 委員 下里 哲弘 (琉球大学工学部環境建設工学科 准教授)	
対象案件		総件数	1 件 (備考)
建設 コンサルタント 業務	一般競争入札(総合評価落札方式)		1 件
	公募型プロポーザル方式		1 件
	簡易公募型プロポーザル方式		1 件
	簡易公募型に準じたプロポーザル方式		1 件
	標準プロポーザル方式		1 件
	公募型総合評価落札方式		1 件
	簡易公募型総合評価落札方式		1 件
	簡易公募型に準じた総合評価落札方式		1 件
		意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等		別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審議結果の内容		上記について、発注方式、評価基準、評価結果等の説明を行い、原案通り了承された。	

(別紙)

意見・質問	回 答
<p>○事案の審議について</p> <p>1. 簡易公募型に準じた総合評価落札方式(標準型)</p> <p>1) 那覇空港滑走路増設基本計画検討業務</p> <ul style="list-style-type: none">○ 価格点、技術点の割合が1:3なのはどうか。○ 空港基本施設とはどのような施設を指すのか。○ 同種・類似業務で「海域に設置する護岸構造物の設計」としているのはなぜか。	<ul style="list-style-type: none">・ 発注方式が総合評価落札方式の標準型で、本案件では評価テーマを2項目としているため、1:3となっている。・ 滑走路、誘導路、エプロンなどの施設をいう。・ 本案件の対象となる場所が、那覇空港の沖合であるため。